

ウェブ会議システム専用機 ご利用マニュアル

3. 会議の開催と会議記録

ブイキューブ

カスタマーサポート (24時間365日電話受付)

☎ 0570-00-2192

e-メール : vsupport@vcube.co.jp

更新履歴

更新日	内容
2012/05/16	・ 画像修正、文言修正
2011/12/22	・ 画像修正、文言修正 ・ Flash Player による会議室内エコーキャンセラーについて Flash Player11.0 以上でご利用いただく場合、デフォルトで ON になる機能の追加
2011/09/15	画像修正
2011/07/31	画像修正、オーディエンス入室ボタンの追加(Ver. 1.0.3.0)
2010/12/07	新規作成

内容

8	会議を開催するには	- 1 -
8.1.1	会議室に入室するには	- 1 -
8.1.2	予約された会議を開始するには.....	- 8 -
8.1.3	低速回線モードで入室するには.....	- 17 -
8.1.4	会議を終了するには.....	- 24 -
8.1.5	会議画面を閉じてデスクトップを表示させるには	- 24 -
9	会議の記録について（メインメニュー）	- 25 -
9.1	会議の記録を見るには.....	- 25 -
9.1.1	会議の記録を見るには	- 25 -
9.1.2	映像を見るには（録画機能を利用した場合）	- 26 -
9.1.3	映像を削除するには.....	- 28 -
9.1.4	議事録を見るには.....	- 29 -
9.1.5	議事録を印刷するには	- 30 -
9.1.6	議事録を削除するには	- 32 -

8 会議を開催するには

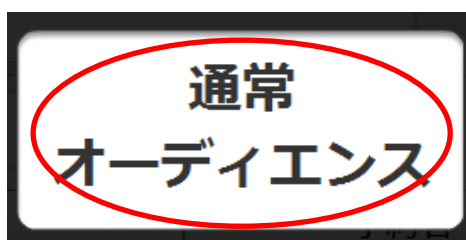
8.1.1 会議室に入室するには

手順1. 「会議室に入室」をクリックします



手順2. 通常ユーザーまたはオーディエンスユーザーのどちらで入室をするか選択します

注意1. オーディエンス（傍聴席）オプションがない場合はこのボタンは表示されません



手順3. 「次へ」ボタンをクリックします

注意1:注意2. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合のみ、本案内画面（ご利用ガイド画面）が表示されます。

注意2:注意3. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、ご利用ガイド画面は省略されます。



手順4. 映像・音声の通信を許可します

注意3、注意4. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください。



手順5. ご利用になるカメラを選択します

右図赤丸の部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。

カメラが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「Web カメラが認識されない場合」をクリックしてください。

注意4、注意5. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。



手順6. 「次へ」ボタンをクリックします



手順7. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

マイク選択後、「音声を確認」ボタンをクリックすると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声を確認できます。

確認中は下図のようなボタンに変化します。



マイクが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「ヘッドセットが認識されない場合」をクリックしてください。



注意5、注意6. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。

注意6、注意7. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

注意7、注意8. 2011 年 12 月 22 日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順8. 「次へ」 ボタンをクリックします



V-CUBE ミーティング

会議の「コスト削減」が「見える」

2. ご利用になるヘッドセットを選択し、音声の確認をしてください。
ここで設定した音量で入室となります。
(パソコンの出力音量を最大にご確認ください)

1. マイク (2- Sennheiser USB Headset)

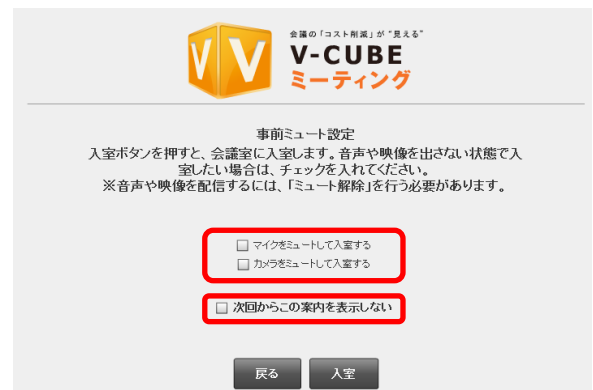
☐ ヘッドセットが認識されない場合

☒ エコーキャンセラーを利用する

手順9. 事前ミュート設定をします

「マイクをミュートにして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。また、「カメラをミュートして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れると、次回より簡易版の設定案内画面が表示されます。



V-CUBE ミーティング

会議の「コスト削減」が「見える」

事前ミュート設定

入室ボタンを押すと、会議室に入室します。音声や映像を出さない状態で入室したい場合は、チェックを入れてください。
※音声や映像を配信するには、「ミュート解除」を行う必要があります。

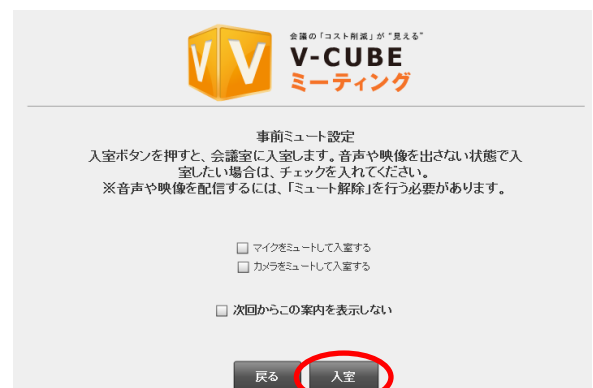
☐ マイクをミュートして入室する

☐ カメラをミュートして入室する

☐ 次回からこの案内を表示しない

注意8:注意9. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時マイクミュート」「入室時マイクミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。会議室入室後に解除してください。

手順10. 「入室」 ボタンをクリックします



V-CUBE ミーティング

会議の「コスト削減」が「見える」

事前ミュート設定

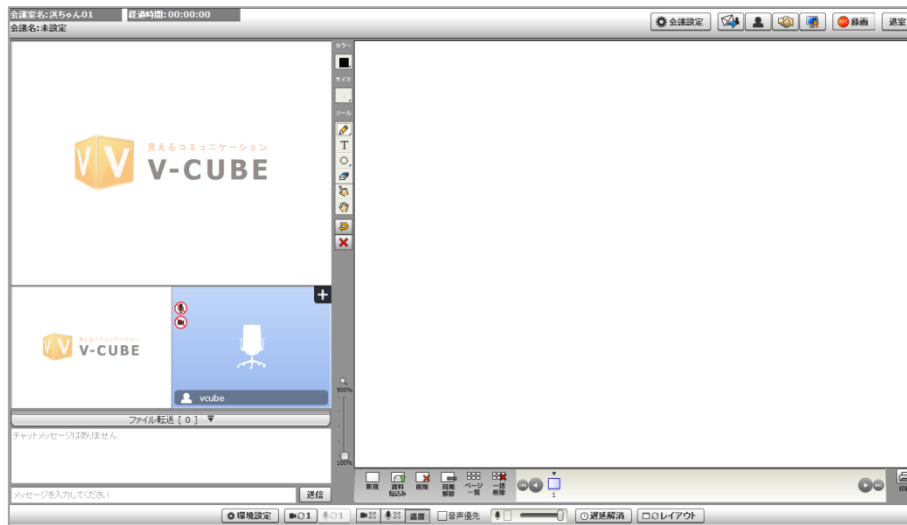
入室ボタンを押すと、会議室に入室します。音声や映像を出さない状態で入室したい場合は、チェックを入れてください。
※音声や映像を配信するには、「ミュート解除」を行う必要があります。

☐ マイクをミュートして入室する

☐ カメラをミュートして入室する

☐ 次回からこの案内を表示しない

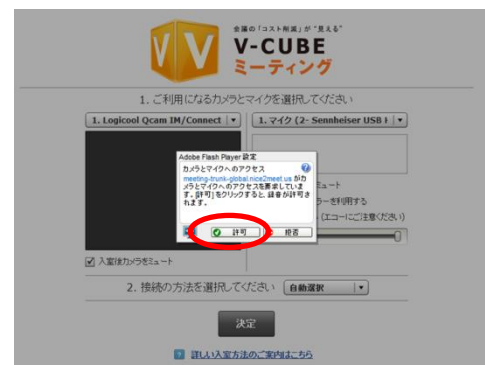
以上で、会議室の画面が開きます。



手順9の事前ミュート設定画面にて、「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れた場合、もしくは2012年5月16日のアップデートより前にご契約頂いたIDをご利用の場合

手順1. 映像・音声の通信を許可します

注意9; 注意10. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください



手順2. ご利用になるカメラを選択します

右図の赤丸部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。



「入室後カメラをミュート」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

注意10.注意11. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時カメラミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。

注意11.注意12. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いてご利用の場合、ご利用いただけます。



た ID を

手順3. ご利用になるマイクを選択します

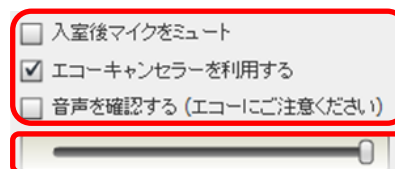
右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

右図の「入室後マイクをミュート」チェックボックスにチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。

注意12.注意13. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いた ID をご利用の場合、ご利用いただけます。

「エコーキャンセラーを利用する」チェックボックスにチェックを入れることで、会議中の音響エコーなどを制御・除去することができます。

マイク選択後、「音声を確認する」チェックボックスにチェックを入れると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声が確認できます。また、ボリュームバーで音量の調整が可能です。



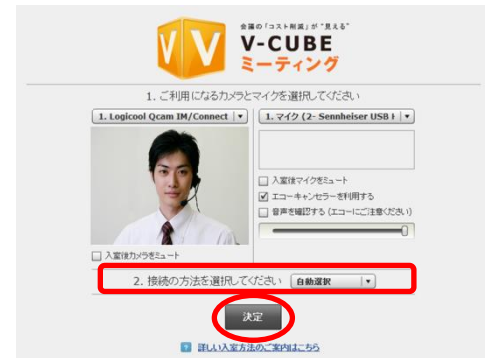
注意13.注意14. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックス

は、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

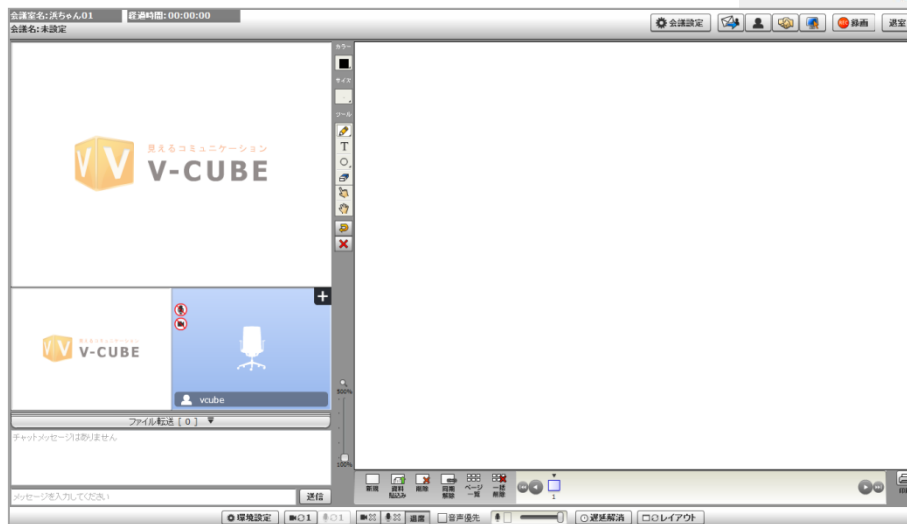
注意14.注意15. 2011年12月22日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順4. 接続の方法（会議で利用するプロトコル／ポート）を選択して「決定」をクリックします

注意15:注意16. 初期設定では「自動選択」に設定されています。プロトコル、ポートを変更する必要がある場合には、設定は不要です。



以上で、会議室の画面が開きます。



注意16:注意17. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11.2以上で動作します。

注意17:注意18. 接続するプロトコル・ポートを設定した場合でも、ご利用の環境によっては、実際の接続に利用するプロトコル・ポートが変更になる可能性があります。

注意18:注意19. 管理者専用メニューの会議室設定にてプロトコル・ポート制限設定を行った場合、無効にしたプロトコル・ポートは表示および接続はされません。

注意19:注意20. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、使用するカメラとマイクの選択と、接続方法（プロトコル・ポート）の選択画面を省略して入室します。

注意20:注意21. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

以上で、入室は完了です。

8.1.2 予約された会議を開始するには

事前に予約した会議がある場合、開催時間になるとステータスが「会議中」と表示されます。



The screenshot shows the V-CUBE Meeting interface. At the top, it says "空室 ブイキューブ" (Empty Buikyubu). Below that, the meeting name is "会議名: 営業会議" and the time is "2010/12/10 16:00 ~ 2010/12/10 17:00 (GMT +9)". The audience count is "オーディエンス 0/10人". A large "0/9人" is displayed. There is a button "会議室に入室" (Enter Meeting Room) and a checkbox for "低速回線モード" (Low-speed line mode). Below this is a text input field for "ノックメッセージを入力してください" (Please enter a knock message) and a "送信" (Send) button. A table lists meetings:

ステータス	日時	会議名	ホスト	
会議中	2010/12/10 16:00(GMT +9)	営業会議	ブイキューブ	表示
未開催	2010/12/10 17:00(GMT +9)	営業会議	ブイキューブ	詳細
未開催	2010/12/16 13:40(GMT +9)	jckfojdsff s	V-CUBEセンター デモ	詳細

On the right side, there are buttons for "メインメニュー", "会議予約", "会議記録", "個人設定", and "ログアウト". At the bottom right, it says "カスタマーサポート (24時間365日電話受付) 0570-00-2192".

手順1. 現在開催中の会議名を確認します

手順2. 「表示」 ボタンをクリックします



This is a close-up of the meeting list table from the previous screenshot. The row for the meeting in progress is highlighted. The "表示" (Show) button in the last column of this row is circled in red.

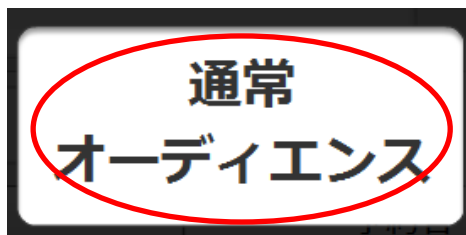
手順3. 「会議室に入室」 ボタンをクリックします



This screenshot is similar to the first one, but the "会議室に入室" (Enter Meeting Room) button is circled in red, indicating the next step in the process.


手順4. 通常ユーザーまたはオーディエンスユーザーのどちらで入室をするか選択します

注意1. オーディエンス（傍聴席）オプションがない場合はこのボタンは表示されません



センターID が、別のセンターID から招待された予約会議に参加する場合


上図の選択画面は表示されません。自動的に予約時に選択されたタイプ（通常ユーザーまたはオーディエンスユーザー）で入室します。

予約者欄に矢印が表示されている会議は、別のセンターID から招待された会議です。

注意2. 1 契約で複数の専用機（センター及びターミナル）をご利用いただいている場合、別の端末 ID を招待して会議を予約することができます。

ターミナル ID が、センターID から招待された予約会議に参加する場合

予約時に選択されたタイプに関わらず、上図のように通常ユーザーまたはオーディエンスユーザーを選択して入室することができます。

予約者欄に矢印が表示されていない会議は、自身のアカウントの接続先会議室で開催される会議です。

注意3. 同じ会議室を利用している他のターミナル ID から招待された会議にはこの矢印は表示されません

手順5. パスワードが設定されている会議の場合、パスワードを入力します



手順6. 「次へ」ボタンをクリックします

注意4. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合のみ、本案内画面（ご利用ガイド画面）が表示されます。

注意5. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、ご利用ガイド画面は省略されます。



手順7. 映像・音声の通信を許可します

注意6. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください。



手順8. ご利用になるカメラを選択します

右図赤丸の部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。

カメラが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「Web カメラが認識されない場合」をクリックしてください。

注意7. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。



手順9. 「次へ」ボタンをクリックします



手順10. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

マイク選択後、「音声を確認」ボタンをクリックすると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声を確認できます。

確認中は下図のようなボタンに変化します。



マイクが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「ヘッドセットが認識されない場合」をクリックしてください。



注意8. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。

注意9. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

注意10. 2011 年 12 月 22 日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります(エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります)。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順11. 「次へ」 ボタンをクリックします



2. ご利用になるヘッドセットを選択し、音声の確認をしてください。
ここで設定した音量で入室となります。
(パソコンの出力音量を最大にご確認下さい)

1. マイク (2- Sennheiser USB Headset)

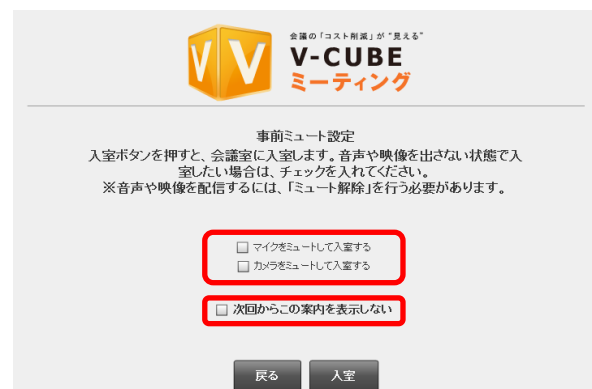
☐ ヘッドセットが認識されない場合

☒ エコーキャンセラーを利用する

手順12. 事前ミュート設定をします

「マイクをミュートにして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定することができます。また、「カメラをミュートして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定することができます。

「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れると、次回より簡易版の設定案内画面が表示されます。



事前ミュート設定

入室ボタンを押すと、会議室に入室します。音声や映像を出さない状態で入室したい場合は、チェックを入れてください。
※音声や映像を配信するには、「ミュート解除」を行う必要があります。


☐ マイクをミュートして入室する

☐ カメラをミュートして入室する

☐ 次回からこの案内を表示しない

注意11. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時マイクミュート」「入室時マイクミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。会議室入室後に解除してください。

手順13. 「入室」 ボタンをクリックします



事前ミュート設定

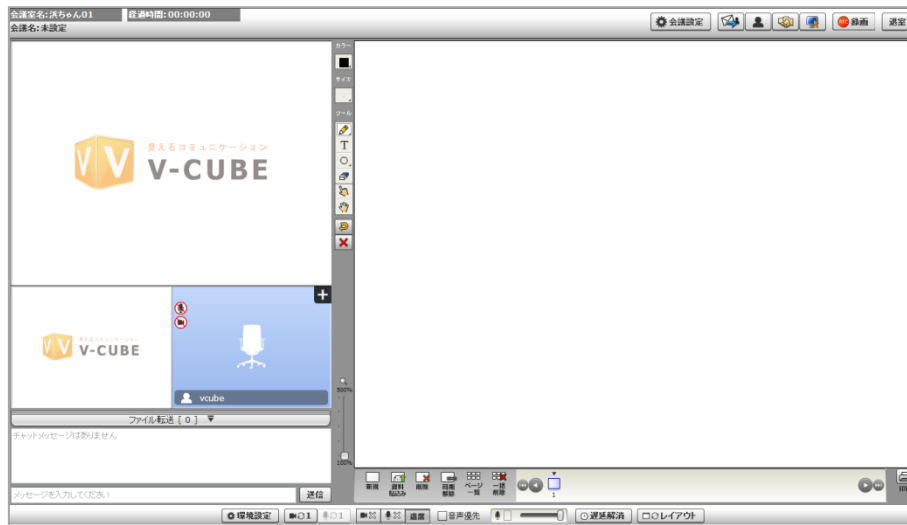
入室ボタンを押すと、会議室に入室します。音声や映像を出さない状態で入室したい場合は、チェックを入れてください。
※音声や映像を配信するには、「ミュート解除」を行う必要があります。

☐ マイクをミュートして入室する

☐ カメラをミュートして入室する

☐ 次回からこの案内を表示しない

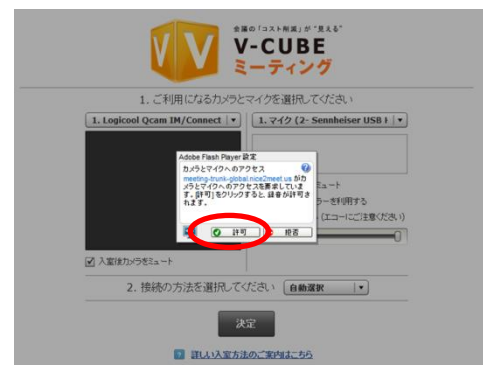
以上で、会議室の画面が開きます。



手順 12 の事前ミュート設定画面にて、「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れた場合、もしくは 2012 年 5 月 16 日のアップデートより前にご契約頂いた ID をご利用の場合

手順1. 映像・音声の通信を許可します

注意12. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください



手順2. ご利用になるカメラを選択します

右図の赤丸部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。



「入室後カメラをミュート」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

注意13. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時カメラミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。

注意14. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



手順3. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

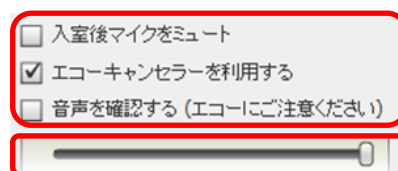
右図の「入室後マイクをミュート」チェックボックスにチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。

注意15. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



「エコーキャンセラーを利用する」チェックボックスにチェックを入れることで、会議中の音響エコーなどを制御・除去することができます。

マイク選択後、「音声を確認する」チェックボックスにチェックを入れると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声が確認できます。また、ボリュームバーで音量の調整が可能です。



注意16. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash

Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

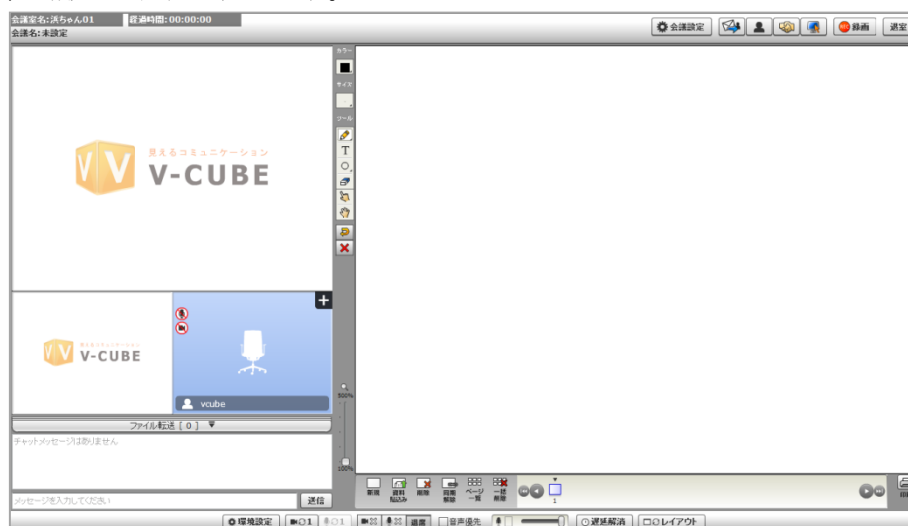
注意17. 2011年12月22日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順4. 接続の方法（会議で利用するプロトコル／ポート）を選択して「決定」をクリックします

注意18. 初期設定では「自動選択」に設定されています。プロトコル、ポートを変更する必要がある場合には、設定は不要です。



以上で、会議室の画面が開きます。



注意19. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11.2以上で動作します。

注意20. 接続するプロトコル・ポートを設定した場合でも、ご利用の環境によっては、実際の接続に利用するプロトコル・ポートが変更になる可能性があります。

注意21. 管理者専用メニューの会議室設定にてプロトコル・ポート制限設定を行った場合、無効にしたプロトコル・ポートは表示および接続はされません。

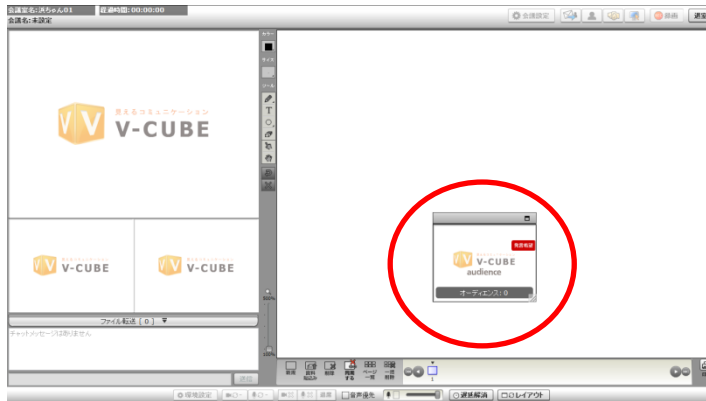
注意22. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、使用するカメラとマイクの選択と、接続方法（プロトコル・ポート）の選択画面を省略して入室します。

注意23. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

オーディエンスで招待されている会議の場合

他のセンターID からオーディエンスとして招待されている予約会議の場合、自動的にオーディエンスとして会議室に入室します。

注意24. 同じ会議室に接続しているセンターID またはターミナル ID から招待された場合は、必ず「通常」または「オーディエンス」どちらかのタイプを選択してから入室する必要があります。



オーディエンスで入室すると、「発言希望」の文字がついた画面が表示されます。会議の様子は他の参加者と同様に見ることができます。

注意25. オーディエンス（傍聴席）の制限は以下の通りです。

- ・基本的に、会議の機能をご利用いただけません（資料のダウンロードは自由に行えます）。
- ・基本的に発言できません（発言には、会議参加者の許可が必要です）
- ・基本的に会議の機能を使用できません。（発言中は、ホワイトボード、テキストチャットの書き込み、資料ファイルのアップロードが可能です）。



以上で入室は完了です。

8.1.3 低速回線モードで入室するには

低速回線モードとは、無線を利用している場合や回線環境が必須動作環境に満たない場合など、回線環境の不安定な場合に利用します。低速回線モードで入室すると、カメラの映像取得サイズとフレームレートが自動で設定され、映像部分にかかる帯域の負荷を減少させます。また、映像取得サイズとフレームレートの変更ができなくなります。

手順1. 「低速回線モード」にチェックを入れます

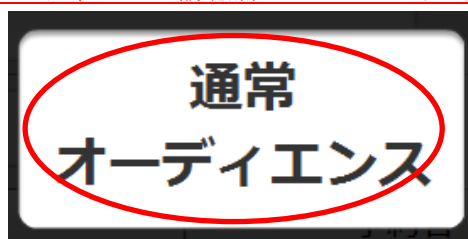


手順2. 「会議室に入室」ボタンをクリックします



手順3. 通常ユーザーまたはオーディエンスユーザーのどちらで入室をするか選択します

注意1. オーディエンス（傍聴席）オプションがない場合はこのボタンは表示されません



手順4. 「次へ」ボタンをクリックします

注意2. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合のみ、本案内画面（ご利用ガイダンス画面）が表示されます。

注意3. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、ご利用ガイダンスは省略されます。



手順5. 映像・音声の通信を許可します

注意4. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなる
 のでご注意ください。



手順6. ご利用になるカメラを選択します

右図赤丸の部分で、会議で利用したいカメラデバイスを
 選択できます。

カメラが認識されない場合は、正しく接続されているか
 確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてく
 ださい。接続方法が分からない場合は、「Web カメラが認
 識されない場合」をクリックしてください。

注意5. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻
 ります。



手順7. 「次へ」ボタンをクリックします



手順8. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

マイク選択後、「音声を確認」ボタンをクリックすると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声を確認できます。

確認中は下図のようなボタンに変化します。



マイクが認識されない場合は、正しく接続されているか確認の上、下図の「再読み込み」ボタンをクリックしてください。接続方法が分からない場合は、「ヘッドセットが認識されない場合」をクリックしてください。



注意6. 「再読み込み」ボタンをクリック後は、名前入力画面に戻ります。

注意7. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

注意8. 2011 年 12 月 22 日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります(エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります)。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

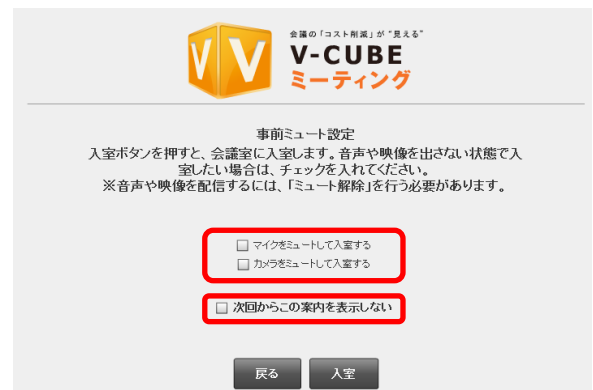
手順9. 「次へ」 ボタンをクリックします



手順10. 事前ミュート設定をします

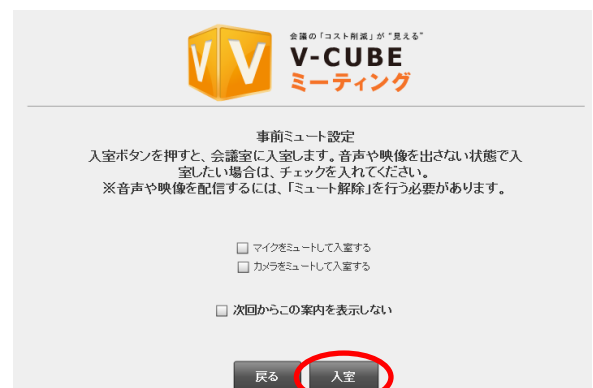
「マイクをミュートにして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。また、「カメラをミュートして入室する」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れると、次回より簡易版の設定案内画面が表示されます。

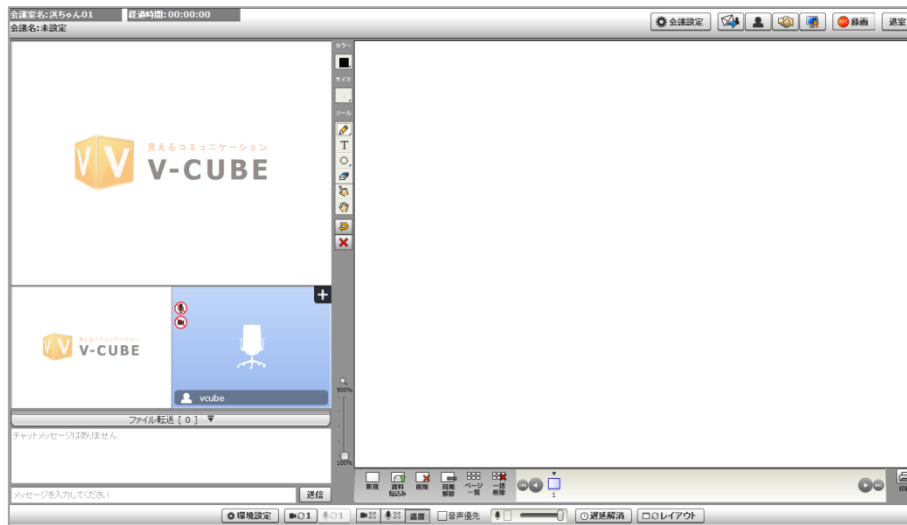


注意9. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時マイクミュート」「入室時マイクミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。会議室入室後に解除してください。

手順11. 「入室」 ボタンをクリックします



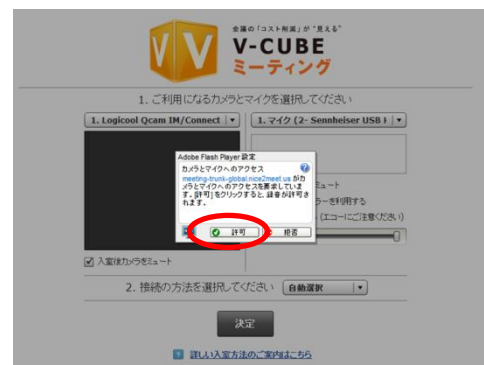
以上で、会議室の画面が開きます。



手順 10 の事前ミュート設定画面にて、「次回からこの案内を表示しない」にチェックを入れた場合、もしくは 2012 年 5 月 16 日のアップデートより前にご契約頂いた ID をご利用の場合

手順1. 映像・音声の通信を許可します

注意10. 「拒否」を選択すると、映像・音声の通信ができなくなるのでご注意ください



手順2. ご利用になるカメラを選択します

右図の赤丸部分で、会議で利用したいカメラデバイスを選択できます。



「入室後カメラをミュート」にチェックを入れることで、会議室入室時のカメラの映像を、自動的に映像の配信を停止（カメラミュート）に設定する事ができます。

注意11. 管理者専用メニューの会議室設定にて、「入室時カメラミュート」を「強制ミュート」に設定している場合は、チェックを外すことはできません。

注意12. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



手順3. ご利用になるマイクを選択します

右図の赤丸の部分で、会議で利用したいマイクデバイスを選択できます。

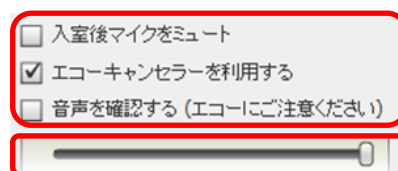
右図の「入室後マイクをミュート」チェックボックスにチェックを入れることで、会議室入室時のマイクの音声を、自動的に音声消音（マイクミュート）に設定する事ができます。

注意13. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたIDをご利用の場合、ご利用いただけます。



「エコーキャンセラーを利用する」チェックボックスにチェックを入れることで、会議中の音響エコーなどを制御・除去することができます。

マイク選択後、「音声を確認する」チェックボックスにチェックを入れると、実際に入力されている（相手の拠点に聞こえる）音声が確認できます。また、ボリュームバーで音量の調整が可能です。



注意14. 「エコーキャンセラーを利用する」のチェックボックスは、Flash

Player が 10.3 以上の場合で、かつ PC 内蔵の音声デバイスをご利用の場合や、Web カメラ内蔵マイクをご利用の場合に機能します。エコーキャンセラー付きのマイクスピーカーや、一部のマイクデバイスでは機能しないことがありますので、ご注意ください。詳しいご利用方法は、ツールページにてご確認ください。

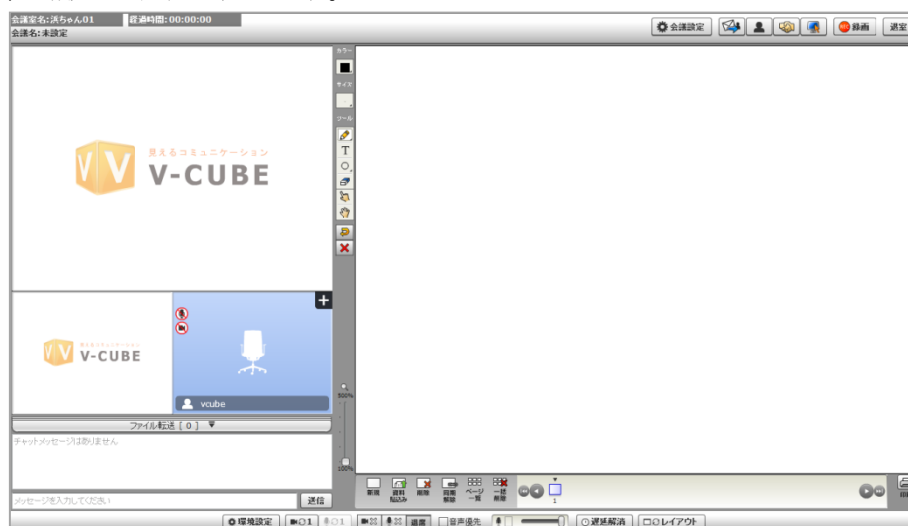
注意15. 2011年12月22日以降で新たに Flash Player11.0 以上でミーティングをご利用いただく場合は、エコーキャンセラー機能はデフォルトで ON になります（エコーキャンセラーを利用するにチェックが入ります）。ただし、それ以前に Flash Player11.0 以上を使用しており、既に会議室に入室した事のある PC や Web ブラウザについては、上記デフォルト設定は反映されず、入室時に設定した内容が優先されます。

手順4. 接続の方法（会議で利用するプロトコル／ポート）を選択して「決定」をクリックします

注意16. 初期設定では「自動選択」に設定されています。プロトコル、ポートを変更する必要がない場合には、設定は不要です。



以上で、会議室の画面が開きます。



注意17. 2012年5月16日のアップデート以降にご契約頂いたユーザーIDをご利用の場合は、Flash Player11.2以上で動作します。

注意18. 接続するプロトコル・ポートを設定した場合でも、ご利用の環境によっては、実際の接続に利用するプロトコル・ポートが変更になる可能性があります。

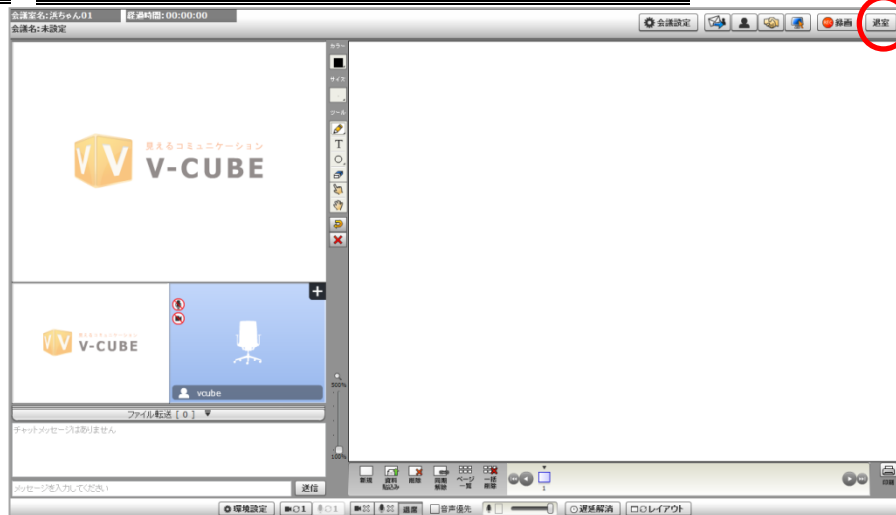
注意19. 管理者専用メニューの会議室設定にてプロトコル・ポート制限設定を行った場合、無効にしたプロトコル・ポートは表示および接続はされません。

注意20. 管理者専用メニューの会議室設定にてカメラ・マイク設定画面を省略した場合、使用するカメラとマイクの選択と、接続方法（プロトコル・ポート）の選択画面を省略して入室します。

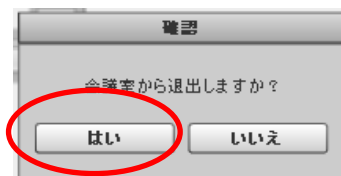
注意21. 管理者専用メニューの会議室設定にて入室時初期画面設定をしている場合、設定した画面が表示されます。

8.1.4 会議を終了するには

手順1. 会議室内右上にある「退室」ボタンをクリックします



手順2. 確認ウインドウの「はい」をクリックします



以上で、会議室から退室します。

8.1.5 会議画面を閉じてデスクトップを表示させるには

手順1. センターのキーボードの「Alt」キーを押しながら「F4」キーを押します

以上で、センターの画面を閉じ、デスクトップ画面を表示させることができます。

9 会議の記録について（メインメニュー）

9.1 会議の記録を見るには

会議記録は、予約なしの会議の場合、会議室から全員退室した後に会議記録が生成されます。予約した会議の場合、会議室から全員退室し、会議予約時に設定した終了時間が過ぎた後に会議記録が生成されます。

9.1.1 会議の記録を見るには

手順1. 「会議記録」ボタンをクリックします



The screenshot shows the V-CUBE Meeting interface. At the top, there's a header with the V-CUBE logo and 'ミーティング'. Below it, a status bar shows '空室 V-CUBE' and buttons for '戻る' (Back) and '更新' (Refresh). The main area displays 'この時間に会議の予約はありません' (No meetings are booked for this time) and 'オーディエンス 0/10人' (Audience 0/10 people). A large '0/9人' is shown, along with a button '会議室に入室' (Enter Meeting Room) and a checkbox for '低速回線モード' (Low-speed line mode). Below this is a text input field for 'ロックメッセージを入力してください' (Please enter a lock message) and a '送信' (Send) button. A table with columns 'ステータス' (Status), '日時' (Date/Time), '会議名' (Meeting Name), and 'ホスト' (Host) is shown. On the right side, there's a sidebar with buttons: 'メインメニュー' (Main Menu), '会議予約' (Meeting Reservation), '会議記録' (Meeting Record - circled in red), '個人設定' (Personal Settings), and 'ログアウト' (Logout). At the bottom right, there's a 'カスタマーサポート' (Customer Support) section with the phone number '0570-00-2192'.

手順2. 会議記録の一覧が表示されます



The screenshot shows the V-CUBE Meeting interface displaying a list of meeting records. At the top, it says '現在の容量: 5 MB / 500 MB'. Below this is a table with columns: '会議名' (Meeting Name), '日時' (Date/Time), '利用時間' (Usage Time), '容量' (Capacity), and '詳細' (Details). The table contains five rows of data:

会議名	日時	利用時間	容量	詳細
マネージャー会議	2010/12/13 16:36(GMT +9)	4	0 Byte	映像 議事録
営業会議	2010/12/13 16:32(GMT +9)	2	244.3 KB	映像 議事録
打ち合わせ	2010/12/13 16:06(GMT +9)	1	83.1 KB	映像 議事録
未設定ss	2010/12/13 11:40(GMT +9)	195	104.2 KB	議事録
	2010/12/10 17:21(GMT +9)	9	8.8 KB	議事録

On the right side, there's a sidebar with buttons: 'メインメニュー' (Main Menu), '会議予約' (Meeting Reservation), '会議記録' (Meeting Record), '個人設定' (Personal Settings), and 'ログアウト' (Logout). At the bottom right, there's a 'カスタマーサポート' (Customer Support) section with the phone number '0570-00-2192'.

注意1. 会議記録は、予約なしの会議の場合、会議室から全員退室した後に会議記録が生成されます。予約した会議の場合、会議室から全員退室し、会議予約時に設定した終了時間が過ぎた後に会議記録が生成されます。

9.1.2 映像を見るには（録画機能を利用した場合）

手順1. 「会議記録」をクリックします

手順2. 映像を見たい会議記録の「映像」ボタンをクリックします

現在の容量: 5 MB / 500 MB

会議名	日時	利用時間	容量	詳細
マネージャー会議	2010/12/13 16:36(GMT +9)	4	0 Byte	<div>目 映像</div> <div>議事録</div>


V-CUBE ミーティング
メインメニュー

下図のように、録画映像が表示されます。

会議室名: 会議名: この録画データを削除する 退室する

ネットワークカメラ


ウェブ会議越しに遠隔からズームなどの操作が可能



◆高画質ネットワークカメラ
◆メーカー Panasonic
◆型番 BB-HCM581

会議用マイク


一台で10人以上の音



◆高音質プロジェ
◆メーカー YAM
◆型番 PJP

カスタマイズパソコン

ウェブ会議簡単ログイン+大画面用ソフトウェア搭載



◆ビジュアルオリジナル
カスタマイズパソコン
CPU:Core2 Duo 2.66GHz/MEMORY:1024MB
HDD:80GB/光学ドライブ:DVDスーパーマルチドライブ
※カメラ映像取得用ハードウェア/遠隔操作用LANポート増設
※ネットワークカメラの遠隔操作設定、音声の微調整など詳細は
※商品の画像は実際と多少異なる事がございます

◆セット内容 会議用マイク/カスタマイズパソコン

東京本社

オオサカ

V-CUBE V-CUBE V-CUBE

00:00:11 00:00:00 00:00:54 レイアウト変更

手順3. シーンから、確認したいシーンを選択します



シーンは、録画を「開始」「停止」するごとに作成されます。



手順4. 「再生」ボタンをクリックします

再生中は、再生ボタンの表示が変化します。



以上で、録画映像を閲覧できます。

9.1.3 映像を削除するには

手順1. 録画映像の画面で、「この録画データを削除する」ボタンをクリックします



手順2. 削除の確認画面で「YES」ボタンをクリックします



以上で、映像の削除は完了です。

9.1.4 議事録を見るには

手順1. 「会議記録」をクリックします

手順2. 議事録を見たい会議の「詳細」ボタンをクリックします

現在の容量: 5 MB / 500 MB

会議名	日時	利用時間	容量	詳細
マネージャー会議	2010/12/13 16:36(GMT +9)	4	0 Byte	<div> <div>映像</div> <div>議事録</div> </div>



下図のように、議事録が表示されます。

会議室名:

会議名:

この議事録を削除する

退室する



◆高画質ネットワークカメラ

◆メーカー Panasonic

◆型番 BB-HCM581



◆高音質プロジェクタ

◆メーカー YAMAHA

◆型番 PJD2120

カスタマイズパソコン

ウェブ会議簡単ログイン+大画面用ソフトウェア搭載



◆ビキューブオリジナル
カスタマイズパソコン

CPU: Core2 Duo 2.66GHz / MEMORY: 1024MB

HDD: 80GB / 光学ドライブ: DVDスーパーマルチドライブ

※カメラ映像取得用ハードウェア / 遠隔操作用LANポート

※ネットワークカメラの遠隔操作設定、音声の微調整など

※商品の画像は実際と多少異なる事がございます

◆セット内容 会議用パソコン / カスタマイズパソコン

◆会議室バックカメラ

チャットメッセージはありません

ページ一覧

1 2

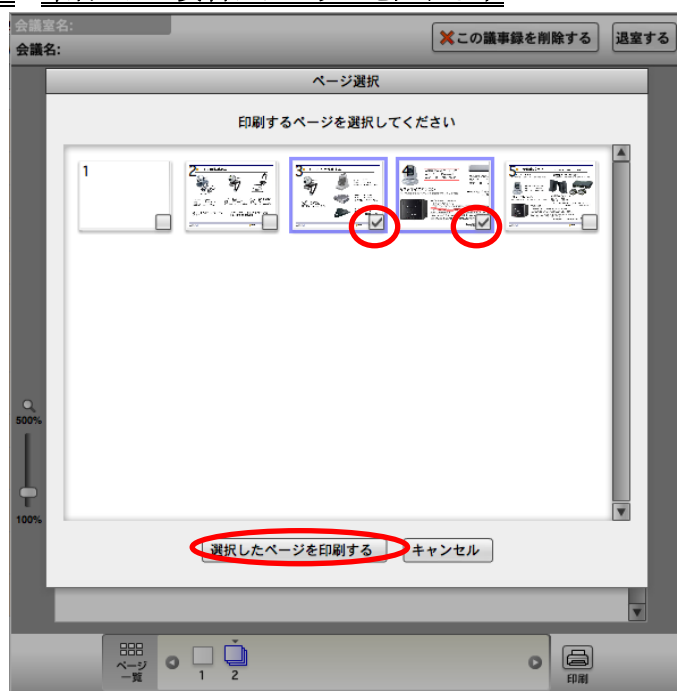
印刷

9.1.5 議事録を印刷するには

手順1. 議事録画面より、「印刷」ボタンをクリックします

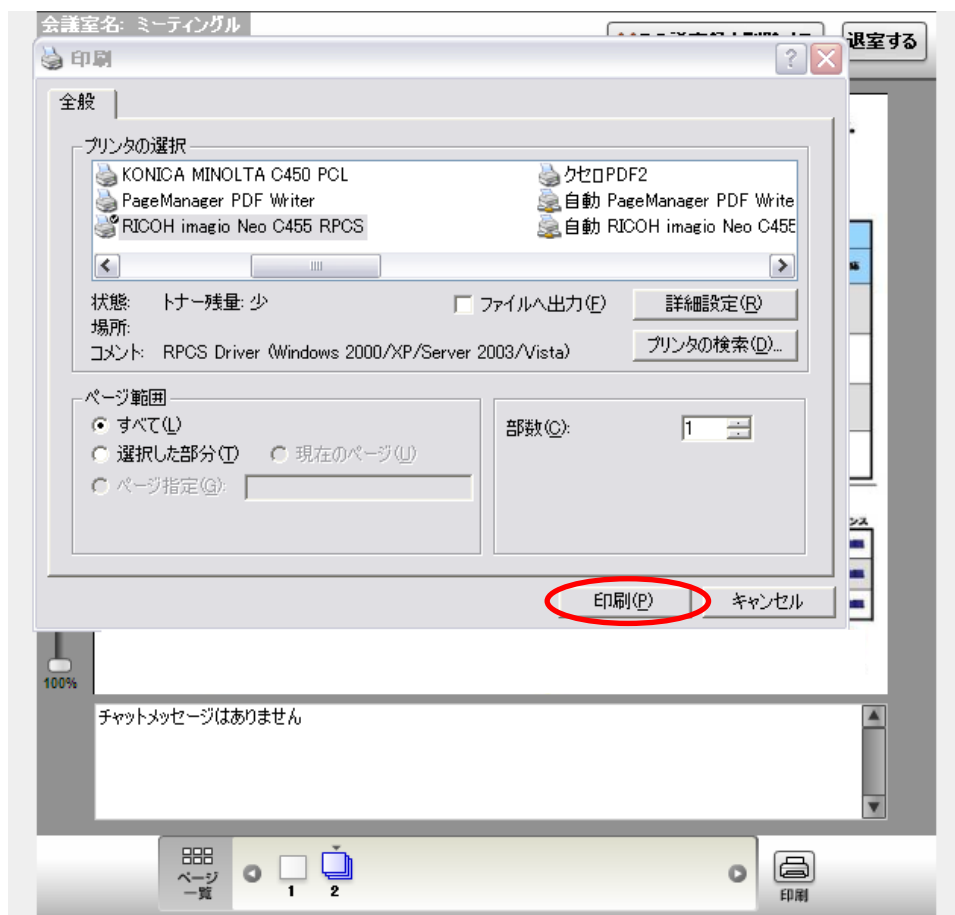


手順2. 印刷したい資料にチェックを入れます



手順3. 「選択したページを印刷する」ボタンをクリックします

手順4. パソコンに設定されているプリンターを利用し、議事録を印刷します



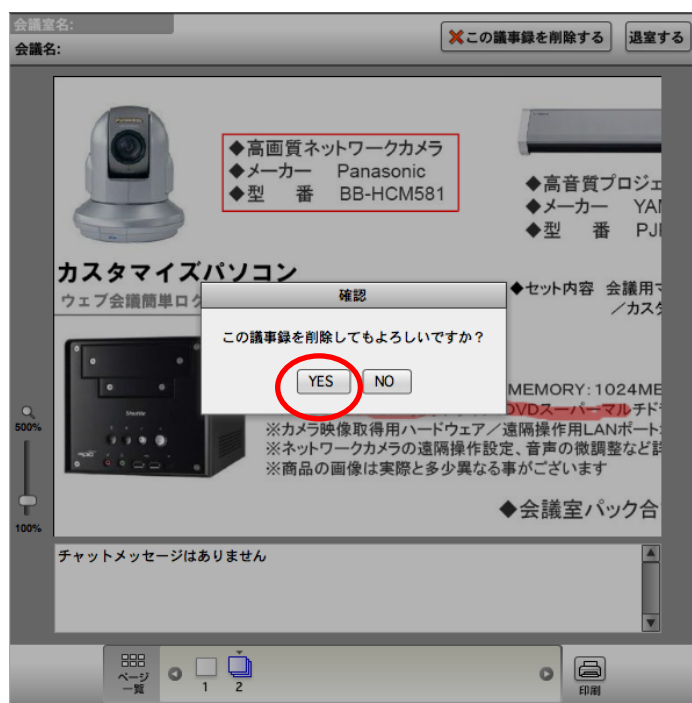
以上で、議事録の印刷は完了です。

9.1.6 議事録を削除するには

手順1. 議事録から「この議事録を削除する」をクリックします



手順2. 確認画面の「YES」を選択します



以上で、議事録が削除されます。

会議の開催と会議記録についての操作は以上です。